

Noritake

開発秘話「ヤブ・プшелバーグとの新たな挑戦。伝統への敬意と未来への鼓動」

「Noritake Design Collection」は、堀 雄一郎氏をチーフクリエイティブディレクターに迎え、世界的なデザイナーとのコラボレーションで、新しいシグネチャーコレクションを創り上げるという大胆な取り組みです。Stellar Works を設立し、製品開発、製造、グローバル展開の指揮を執ったことで知られる堀氏は、そのビジョンを「Noritake Design Collection」に投影します。

創立 120 周年を記念し、「Noritake Design Collection」の第一弾として発表した『HOSHIKAGE』は、熟練した技術・技能と世界的に有名なデザインスタジオ Yabu Pushelberg(ヤブ・プшелバーグ)のユニークなビジョンが融合した作品です。このコレクションは、ノリタケの伝統である精緻な技法と革新的なデザインが融合した、新しい時代の到来を告げるシリーズです。

19 点のコレクションは、魅惑的な星々の煌めきで天空の優美さを表現しています。光、色、質感が織り成す幻想的な表情は、ノリタケのクラフトマンシップと Yabu Pushelberg の現代的な美意識の完璧な融合であり、熟練した技能による芸術性と高度な技術の調和によって、豊かな美しさと高い耐久性を兼ね備えたテーブルウェアを生み出しました。

「ノリタケの卓越した技術は、世界でも類を見ないものです。それはとても解放的で、何でも可能だと感じました。」と George Yabu(ジョージ・ヤブ)氏と Glenn Pushelberg(グレン・プшелバーグ)氏は語ります。

彼らはキャリアの初期に、その素材感、美学、製造方法に惹かれて食器を収集していたと言います。その強い印象から、ついに初めてのテーブルウェア・コレクションをデザインしました。優美でミニマルなプレートやカップに、灰白色から石板色まで、自然な色調の色を重ねたり、組み合わせたりすることで、無限の可能性を引き出しました。それは、一人きりの朝食でも、友人たちとの手の込んだディナーでも、食卓に無限の独創性をもたらしてくれます。

ジョージとグレンは、シンプルな白い皿だけが料理の盛り付けを引き立てるという概念を超えたいと考えていました。彼らは、ディナーパーティーの後、ビーチハウスから垣間見た幻想的な夜空からインスピレーションを得ると、これがコレクションのアイデアに火をつけることとなり、“神秘的な宇宙へと私たちを誘い、広大な宇宙と日常の食卓が同時に存在していることの奇跡を思い起こさせるような食器”というコンセプトが生まれました。

テクスチャーのある表面は「窯変」と呼ばれる高度な技法によるもので、時には虹色の模様や独特の質感を生み出し、新たな深みや質感、存在感を浮かび上がらせます。長い時を経て完成させたこの釉薬は、不完全さの中に見出される美の本質を表現するものであり、炎が生み出す陶磁器の予測不可能な性質を表しています。

非常に複雑で熟練の技能を必要とするその製造工程は、ノリタケのクラフトマンシップと品質へのこだわりの証とも言えます。宇宙の果てしない深みを表現するため、ノリタケの熟練した技術者たちは挑戦的な実験プロセスを繰り返し、高温の窯の中でそれぞれの絵具と釉薬がどのように相互作用するかを探求することで、窯変釉の新たな表情を生み出しました。

「このコレクションは単なる食器ではなく、創造性と文化を体感し、現代の食卓をさらに高めるための招待状なのです。」「Yabu Pushelberg によりデザインされたこのコレクションは、ノリタケのストーリーをひとつひとつの作品に込めた、とても感動的なものとなりました。そして、長く受け継がれてきた伝統的な技法に、デザインの力で全く新しい効果を生み出すことができるのか。それを問い続ける勇気を私たちに与えてくれました。」と堀氏はコメントしています。

食器事業部長の片田 智之は、これは“ノリタケにとって極めて重要な瞬間”だとし、「ノリタケの伝統的な技術を革新的な方法で応用することで、私たちは新しい高級食器の在り方を提示しようとしています。私たちはこのコレクションを世界中に共有できることに興奮していますし、このコレクションが世界中の食卓をどのように変えていくのかを楽しみにしています。」と語っています。

「Noritake Design Collection」は、テーブルウェアを、ダイナミズムや持続可能性、最新の技術で再解釈しようとするものです。Yabu Pushelberg によってデザインされた「Noritake Design Collection“HOSHIKAGE”」は、2025 年春、販売開始予定です。

『HOSHIKAGE』は、Yabu Pushelberg によるインスタレーションとともに、2024 年 11 月 10 日・11 日に開催された BDNY で発表しました。